

# 平成30年度事業報告書

公益財団法人かながわ考古学財団



## 1 概要

当財団は、文化財保護の趣旨が生かされるよう埋蔵文化財の発掘調査の受託体制を整備維持し、神奈川県  
の埋蔵文化財に係る発掘調査の需要に応えるとともに、神奈川県民の埋蔵文化財保護に対する理解を深め、も  
って地域文化の充実に寄与することを目的として設立されました。

平成 30 年度は、「文化財保護法の趣旨が生かされるよう、神奈川県内の埋蔵文化財に係る発掘調査事業を  
行うとともに、その調査成果を広く県民等に公開し、県民等が活用できるようにすることにより、学術・文化の振興  
や地域社会の健全な発展等に寄与すること」という法人の目的の達成のため、定款に定める「埋蔵文化財の発  
掘調査事業及び発掘調査成果の公開・活用を目的とした普及事業」を公益目的事業として実施いたしました。

平成 30 年度の事業内容としては、国等の事業者からの委託により、発掘作業 17 件、出土品等整理作業 4  
件、基礎的整理作業 5 件及び報告書の刊行 2 件を実施するとともに、発掘現場を活用した遺跡見学会等を実  
施しました。

## 2 評議員会・理事会開催状況及び顧問への報告実施状況

以下のとおり、評議員会を1回、理事会を4回開催するとともに、顧問への報告を実施しました。

### (1) 評議員会開催状況

定時評議員会 平成 30 年 6 月 12 日(火) 神奈川県埋蔵文化財センター 研修室

#### ○議 題

第 1 号議案 評議員の選任について

第 2 号議案 理事の選任について

第 3 号議案 平成 29 年度財務諸表等について

#### ○報告事項

(1)平成 29 年度事業報告書について

(2)平成 30 年度事業計画について

(3)平成 30 年度収支予算について

(2) 理事会開催状況

第1回理事会 平成30年5月22日(火) 神奈川県埋蔵文化財センター内  
公益財団法人かながわ考古学財団 理事長室

○議題

- 第1号議案 平成29年度事業報告書について
- 第2号議案 平成29年度財務諸表等について
- 第3号議案 平成29年度に生じた剰余金の解消について
- 第4号議案 平成30年度定時評議員会の招集について
- 第5号議案 平成30年度事業計画の変更について
- 第6号議案 平成30年度収支補正予算について
- 第7号議案 公益財団法人かながわ考古学財団職員退職手当規程の一部改正について

○報告事項

- (1) 理事長の専決処分について
- (2) 堀顧問の退任について
- (3) 公益財団法人かながわ考古学財団の公益目的事業の内容の一部拡大について

第2回理事会 平成30年6月12日(火) 神奈川県埋蔵文化財センター内  
公益財団法人かながわ考古学財団 理事長室

○議題

- 第1号議案 理事長の選定について
- 第2号議案 行政庁への事業報告書等の提出について

第3回理事会 平成30年10月17日(水) 神奈川県埋蔵文化財センター内  
公益財団法人かながわ考古学財団 理事長室

○議題

- 第1号議案 平成30年度事業計画の変更について
- 第2号議案 平成30年度収支補正予算について

○報告事項

- (1) 理事長及び常務理事の職務の執行状況について
- (2) 理事長の専決処分について
- (3) 埋蔵文化財発掘調査年度別体制(要望班数)について

○議題

第1号議案 平成31(2019)年度事業計画について

第2号議案 平成31(2019)年度収支予算について

第3号議案 公益財団法人かながわ考古学財団職員給与手当規程の一部改正について

第4号議案 平成31(2019)年度の資金調達及び設備投資の見込みについて

第5号議案 公益財団法人かながわ考古学財団公益目的事業安定化資産の目的取崩について

第6号議案 公益財団法人かながわ考古学財団本部事務所等取得積立資産の繰替運用について

○報告事項

(1)理事長及び常務理事の職務の執行状況について

(2)埋蔵文化財に関する調整会議について

(3) 顧問への報告実施状況

平成30年8月23日(木) 寺田 兼方顧問

○報告事項

(1)評議員、理事及び顧問の選任及び退任について

(2)平成29年度事業報告及び決算概要について

(3)今後の埋蔵文化財発掘調査事業の見通しについて

(4)事業量の変動に対する財団の対応について

(5)平成30年度事業計画について

3 事業実績(定款第4条第1項)

(1) 埋蔵文化財発掘調査事業(公益目的事業)

ア 埋蔵文化財発掘調査事業のうち発掘作業

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	29年度 まで	30年度	主な遺構	期 間	備 考
1	西富岡・向畑遺跡、西富岡・下ノ田遺跡、〔西富岡〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	58,296 ㎡	49,173 ㎡	1,580 ㎡	(中世・近世) 竪穴状遺構、地下式坑、井戸、土坑、道状遺構、溝状遺構 (古墳時代～平安時代) 竪穴住居址、掘立柱建物址、土坑、溝状遺構 (縄文時代) 竪穴住居址、土坑、集石、炉、埋甕 (旧石器時代) 石器集中、炭化物集中、礫群	平成 30 年 4 月 1 日 ～7 月 31 日、 平成 30 年 10 月 16 日～12 月 31 日	継続事業 (18 年度 ～)
2	子易・大坪遺跡、子易・中川原遺跡、伊勢原市No.163 遺跡 〔子易〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	49,400 ㎡	17,069 ㎡	22,953 ㎡	(近世) 寺院跡、掘立柱建物址、石垣、石段、溝状遺構、水田跡、段切り、土坑、ピット (中世) 寺院跡、掘立柱建物址、池状遺構、堰堤、竪穴状遺構、堀状遺構、道状遺構、溝状遺構、段切り、焼土址、旧河道、井戸、方形周溝状遺構、陥し穴、土坑、ピット、地業層 (奈良・平安時代) 畝状遺構、焼土址、土坑、ピット (古墳時代) 竪穴住居址、古墳、横穴墓 (弥生時代) 陥し穴、土坑、ピット (縄文時代) 敷石住居址、竪穴住居址、配石遺構、配石墓、集石、土坑墓、焼土址、屋外埋設土器、陥し穴、土坑、ピット (旧石器時代) 礫群、石器集中	平成 30 年 4 月 1 日 ～平成 31 年 3 月 31 日	継続事業 (24 年度 ～)

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	29年度まで	30年度	主な遺構	期間	備考
3	養毛小林遺跡 (秦野市No.154遺跡) [養毛]	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	18,115 ㎡	12,678 ㎡	5,371 ㎡	(近世)溝状遺構、土坑、畝状遺構 (中世)溝状遺構、地下式坑、炭焼き窯、掘立柱建物址、土坑 (奈良・平安時代)掘立柱建物址、竪穴状遺構、土坑、畝状遺構 (縄文時代・弥生時代)陥し穴、ピット (縄文時代草創期・旧石器時代)配石遺構、石器製作址、礫群	平成30年4月1日 ～12月15日	継続事業 (25年度～)
4	上粕屋・和田内遺跡、 神成松遺跡、上粕屋・ 秋山遺跡 [和田内]	一般国道246号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	70,359 ㎡ (和田内・糟屋館跡・ 秋山上は同一協定)	7,182 ㎡ [34,115 ㎡]	1,940 ㎡ [11,321 ㎡]	(近世)溝状遺構、硬化面、土坑、ピット (中世)掘立柱建物址、溝状遺構、柵列、土坑、ピット、集石 (奈良・平安時代)溝状遺構、ピット (弥生時代)土坑、ピット (縄文時代)環礫方形配石、敷石住居址、竪穴住居址、土坑、ピット、埋壘、集石	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (26年度～)
5	神成松遺跡、上粕屋・ 石倉中遺跡 [糟屋館跡]	一般国道246号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	70,359 ㎡ (和田内・糟屋館跡・ 秋山上は同一協定)	10,646 ㎡ [34,115 ㎡]	3,677 ㎡ [11,321 ㎡]	(中世・近世)土坑墓、掘立柱建物址、地下式坑、水車小屋跡、土坑、畝状遺構、水路跡、溝状遺構、池状遺構 (平安時代)円形土坑、道路状遺構、自然流路 (古墳時代)木組み遺構、自然流路 (縄文時代)集石、埋壘、木組み遺構、陥し穴、自然流路	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (26年度～)

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	29年度まで	30年度	主な遺構	期 間	備 考
6	上粕屋・秋山上遺跡 〔秋山上〕	一般国道246号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	70,359 ㎡ (和田内・糟屋館跡・秋山上は同一協定)	16,287 ㎡ [34,115 ㎡]	5,704 ㎡ [11,321 ㎡]	(近世・中世)掘立柱建物址、溝状遺構、地下式坑 (奈良・平安時代)竪穴住居址・掘立柱建物址・土坑 (縄文時代)敷石住居址、土坑 (旧石器時代)石器集中	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (27年度～)
7	田谷町相ノ田谷遺跡、田谷町堤遺跡 〔環状南〕	高速横浜環状南線建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	19,400 ㎡	12,650 ㎡	4,796 ㎡	(中世・近世)竪穴状遺構、溝状遺構、畝状遺構、土坑、ピット (奈良・平安時代)土坑、溝状遺構、ピット (弥生～古墳時代)土坑、ピット	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (27年度～)
8	横野地区(秦野市No.97遺跡) 〔横野〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	47,600 ㎡	13,986 ㎡	18,682 ㎡	(近世)天地返し跡、段切り (奈良・平安時代)円形土坑、道状遺構、溝状遺構 (弥生時代)陥し穴 (縄文時代)集石、土坑	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (27年度～)
9	三廻部地区(秦野市No.125遺跡) 〔三廻部〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	17,250 ㎡	7,879 ㎡	7,499 ㎡	(中世・近世)溝状遺構、畝状遺構、土坑、竪穴状遺構、地下式坑、ピット (奈良・平安時代)竪穴住居址、掘立柱建物址、溝状遺構、土坑、ピット (縄文時代)土坑、ピット、集石	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (27年度～)



No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	29年度 まで	30年度	主な遺構	期 間	備 考
10	戸川地区 稻荷木遺 跡(秦野市 No.11 遺跡) 〔戸川1〕	新東名高 速道路建 設事業に 伴う埋蔵文 化財発掘 作業	中日本高速 道路株式会 社 秦野工事事 務所	48,350 ㎡ (戸川1 ・2は同 一協定)	5,568 ㎡ 〔11,576 ㎡〕	10,832 ㎡ 〔22,974 ㎡〕	(近世)溝状遺構、土 坑、ピット、段切 り、宝永火山灰廃棄 遺構 (奈良・平安時代)竪穴 住居址、竪穴建物 址、竪穴状遺構、掘 立柱建物址、土坑、 ピット、溝状遺構 (縄文時代)竪穴住居 址、焼土址、土坑、 ピット、列石、配 石、集石、埋設土 器、硬化面、焼土址	平成30年4月1日 ～平成31年3月31 日	継続事業 (28年度 ～)
11	戸川諏訪 丸遺跡(秦 野市No.136 遺跡) 〔戸川2〕	新東名高 速道路建 設事業に 伴う埋蔵文 化財発掘 作業	中日本高速 道路株式会 社 秦野工事事 務所	48,350 ㎡ (戸川1 ・2は同 一協定)	6,008 ㎡ 〔11,576 ㎡〕	12,142 ㎡ 〔22,974 ㎡〕	(近世)溝状遺構、宝永 火山灰廃棄遺構 (奈良・平安時代)円形 土坑、 (縄文時代)竪穴住居 址、竪穴状遺構、陥し 穴、土坑、配石、集石	平成30年4月1日 ～8月31日	継続事業 (28年度 ～)
12	菩提地区 (秦野市No. 171・195 遺跡) 〔菩提〕	新東名高 速道路建 設事業に 伴う埋蔵文 化財発掘 作業	中日本高速 道路株式会 社 秦野工事事 務所	18,600 ㎡	14,265 ㎡	3,883 ㎡	(近世)段切り、溝状遺 構、井戸址、土坑 (中世)積石塚、地下式 坑 (奈良・平安時代)竪穴 住居址、掘立柱建物 址、溝状遺構、土坑 (古墳時代)円墳 (弥生時代)溝状遺構、 土坑 (縄文時代)竪穴住居 址、敷石住居址、土 坑、集石、埋壘、配石、 配石墓、石列	平成30年4月1日 ～12月31日	継続事業 (28年度 ～)
13	菖蒲内開 戸遺跡	一般国道2 46号(秦野 IC関連)建 設事業に 伴う埋蔵文 化財発掘 作業	国土交通省 関東地方整 備局 横浜国道事 務所	11,130 ㎡	6,412 ㎡	4,421 ㎡	(近世)段切り、畝状遺 構、土坑 (奈良時代～中世)竪 穴住居址、溝状遺構、 盛土遺構、畝状遺構、 ピット (弥生時代)土坑 (縄文時代)竪穴住居 址、屋外埋設土器、配 石、集石、土坑、ピット	平成30年4月1日 ～平成31年3月31 日	継続事業 (29年度 ～)

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	29年度まで	30年度	主な遺構	期間	備考
14	八沢漆久保遺跡(秦野市 No.17 2) [八沢]	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	1,736 ㎡	1,087 ㎡	1,087 ㎡	(近世)段切り、土坑 (中世)溝状遺構	平成30年4月1日 ～5月15日	継続事業 (29年度～)
15	東正院遺跡	横浜湘南道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	4,500 ㎡	—	4,500 ㎡	(近世)畝状遺構、土坑 (縄文時代)竪穴住居 址、焼土址	平成30年8月1日 ～平成31年3月31日	新規事業
16	寺山大仙寺遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	700 ㎡	—	692 ㎡	(近世)段切り、畝状遺構、土坑 (旧石器時代)石器集中	平成30年12月16日 ～平成31年1月31日	新規事業
17	河村新城跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	21,000 ㎡	—	20,418 ㎡		平成30年12月16日 ～平成31年3月31日	新規事業 (31年度に継続)
平成30年度合計						130,177 ㎡			

※[ ]の面積は同一協定の各地区合計面積を記入

※29年度の面積は調査が30年度に継続している場合は着手した面積を記入。

(年度ごとの調査面積は同地点を継続している場合、各年度の面積の合計が協定面積と整合しない場合がある。)

イ 埋蔵文化財発掘調査の出土品等整理作業

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	主な出土遺物	期 間	備 考
1	生麦八幡前遺跡(横浜市鶴見区No.112 遺跡) 〔生麦〕	横浜市鶴見一丁目地区防災公園街区整備事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	独立行政法人都市再生機構	(近代)瓦・煉瓦 (近世)陶磁器、土器、金属製品 (奈良・平安時代)土器 (弥生～古墳時代)土器、石器 (縄文時代)土器、土製品、石器	平成30年4月1日～7月31日	平成28・29年度発掘
2	菖蒲内開戸遺跡	一般国道246号(秦野IC関連)建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	(近世)陶磁器、金属製品 (中世)陶磁器 (奈良・平安時代)土器、陶器、金属製品、 (弥生時代)土器 (縄文時代)土器、石器	平成30年4月1日～8月15日、 平成30年11月1日～11月30日	平成29年度発掘 (31年度に継続)
3	跡堀遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	(近世)陶磁器、金属製品 (中世)陶磁器 (奈良・平安時代)土器、陶器、金属製品、 (弥生時代)土器	平成30年10月16日～平成31年3月31日	平成25・26年度発掘 (31年度に継続)
4	東富岡遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	(近世)陶磁器、金属製品 (中世)陶磁器、金属製品、鋳型、鉄滓 (奈良・平安時代)土器、陶器、金属製品、 (縄文時代)土器、石器	平成30年12月16日～平成31年3月31日	平成26年度発掘 (31年度に継続)
5	西富岡・向畑遺跡/上粕屋地区ほか	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	(中世～近世)土器、金属製品、石製品 (古墳時代～奈良・平安時代)土器、金属製品、石製品、土製品 (縄文時代)土器、土製品、石器 (旧石器時代)石器	平成30年8月1日～平成31年1月31日	基礎的整理作業

No.	遺跡名	事業内容	事業者	主な出土遺物	期間	備考
6	子易・大坪遺跡、子易・中川原遺跡他	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	(中世～近世)陶磁器、金属製品 (古墳時代)土器 (縄文時代)土器、石器、土製品	平成30年8月1日～ 10月31日	基礎的整理作業
7	寺山中丸遺跡、養毛小林遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	(縄文時代)土器、石器 (旧石器時代)石器	平成30年8月1日～ 12月31日	基礎的整理作業
8	稲荷木遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	(中世～近世)土器 (古墳時代～奈良・平安時代)土器、金属製品 (縄文時代)土器、土製品、石器 (旧石器時代)石器	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	基礎的整理作業
9	上粕屋・石倉中遺跡他	一般国道246号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	(中世～近世)陶磁器、金属製品 (古墳時代～奈良・平安時代)土器、金属製品、石製品、土製品 (縄文時代)土器、石器、土製品 (旧石器時代)石器	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	基礎的整理作業

#### ウ 埋蔵文化財発掘調査の報告書の刊行

No.	遺跡名	事業内容	事業者	報告書名	備考
1	生麦八幡前遺跡	横浜市鶴見一丁目地区防災公園街区整備事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	独立行政法人都市再生機構	かながわ考古学財団調査報告 320 計 488 頁	平成31年3月刊行
2	菖蒲内開戸遺跡 I	一般国道246号(秦野IC関連)建設事業に伴う発掘調査報告書の刊行	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	かながわ考古学財団調査報告 321 計 222 頁	平成31年3月刊行

(2) 発掘調査成果の公開・活用を目的とした普及事業(公益目的事業)

ア 遺跡見学会

埋蔵文化財の発掘調査を通じ地域文化の充実に寄与するため、遺跡見学会を6回実施しました。

No.	遺跡名	遺跡見学会の内容	開催日	見学者人数	備考
1	秦野市 戸川諏訪丸遺跡	縄文時代後期の陥し穴状土坑の見学 遺物・パネルの展示・解説 宝永火山灰 発掘体験	30年4月21日(土)	268名	共催:秦野市教育委員会
2	秦野市 稲荷木遺跡	縄文時代後期の敷石住居、配石遺構の 見学 遺物・パネルの展示・解説 ミニ 講座:秦野市域の縄文時代	30年8月11日(土)	520名	共催:秦野市教育委員会
3	伊勢原市 子易・中川原遺跡	7世紀代の古墳(1号墳)の見学 遺物・ パネルの展示・解説 ミニ講座:古墳の 形状と構築過程	30年10月6日(土)	371名	共催:伊勢原市教育委員会
4	秦野市 横野山王原遺跡	宝永廃棄土坑等の見学 遺物・パネル の展示・解説 ミニ講座:横野山王原遺 跡の宝永火山灰降灰災害の復旧につ いて	30年12月1日(土)	137名	共催:秦野市教育委員会
5	伊勢原市 神成松遺跡	縄文時代中期の竪穴住居跡、縄文時代 後期の柄鏡形敷石住居跡の見学 遺 物・パネルの展示・解説 ミニ講座:神 成松遺跡の縄文時代の谷、斜面の利用状 況について	30年12月15日(土)	183名	共催:伊勢原市教育委員会
6	伊勢原市 子易・中川原遺跡	7世紀代の古墳(2号墳、1号墳)の見学 遺物・パネルの展示・解説 ミニ講座:伊 勢原の後期古墳について	31年2月3日(日)	310名	共催:伊勢原市教育委員会

なお、遺跡見学会では周知のためのチラシ、当日配布資料などを刊行しました。

イ 発掘調査成果発表会及び成果展示会

29年度に発掘作業を行った成果を発表会形式で公表する遺跡発表会と、発掘した全遺跡の解説及び出土品・写真等を展示する成果展示会を開催しました。なお、発掘調査成果発表会では発表要旨を刊行しました。

No.	件名	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	発掘調査成果発表会	横浜市歴史博物館 ホール	30年7月7日(土)	156名	共催:横浜市歴史博物館
2	発掘調査成果展示会	横浜市歴史博物館 常設展前回廊	30年7月3日(火) ~7月8日(日)	811名	共催:横浜市歴史博物館

ウ 特別研究講座

既に報告書が刊行された遺跡について、その後の調査成果や最新の研究成果を交えて紹介することにより、その遺跡や所在する地域の歴史に対する理解を深めてもらうことを目的として講座を開催しました。

No.	テーマ	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	「大山が紡ぐ歴史遺産～東名から新東名～」	伊勢原市市民文化会館 小ホール	30年9月1日(土)	255名	共催:伊勢原市教育委員会

エ 公開セミナー(東京、神奈川、埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業)

県下で注目を集めた発掘調査の成果の中からテーマを定めて、公開セミナーを開催しました。30年度は東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団連携事業として、当財団が主催団体として実施しました。当財団からは、当財団が調査を行った遺跡の災害痕跡について発表しました。

No.	テーマ	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	「遺跡が語る天変地異-災害と歩んできた記録-」	横浜市南公会堂	31年1月20日(日)	157名	

## オ 関東考古学フェア

全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会連携事業「関東考古学フェア2018スタンプラリー」に参加しました。また、遺跡発表会「発掘された関東の遺跡2018」の企画運営に参加しました。

No.	件名	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	関東考古学フェア2018 スタンプラリー	関東ブロック協議会加盟法人 開催イベント会場	30年6月2日(土) ～11月30日(金)	250名	参加者人数は三都県以上のスタンプを取得した人数
2	遺跡発表会「発掘された関東の遺跡2018」	全日警ホール(市川市八幡市民会館)	30年7月14日(土)	250名	

## カ 刊行物

発掘調査の概要をはじめ29年度の事業内容をまとめた年報、研究プロジェクトの研究結果をまとめた研究紀要、発掘調査中の遺跡の最新情報や行事案内を掲載した「考古学財団発掘帖」等を刊行しました。

No.	件名	発行部数	備考
1	『年報25』	600部	
2	『研究紀要24 かながわの考古学』	850部	
3	『考古学財団発掘帖』	通巻29号 5,000部 通巻30号 4,000部	6月、9月の2回 刊行
4	『弥生のムラに鉄が来た!! ～河原口坊中遺跡の鉄斧はどこから来たのか～』	400部	29年11月実施 公開セミナー 記録集
5	発掘調査報告書の有償頒布	4冊	当年度の頒布 実績

## キ 夏休み考古教室・体験考古学(神奈川県教育委員会からの受託事業)

夏休みに中学生・高校生を対象に、発掘作業と出土品等整理作業を1日体験してもらい、考古学への関心を深めました。

No.	件名	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	体験発掘	田谷町堤遺跡	30年8月10日(金) 8月14日(火)	10日 5名 14日 7名	

## ク 地域文化の振興を目的とした事業

伊勢原市、秦野市ほか県内市町村との共催等により、発掘調査成果の速報展、発表会等を実施しました。また、寄附を受けた蔵書の管理と公開を行いました。

No.	件名	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	綾瀬市市制40周年記念遺跡展 「日久尻川流域の遺跡」	綾瀬市役所7階市民展示ホール(遺物・パネル展示、展示解説)、市内各遺跡(クイズラリー)	30年8月2日(木) ～21日(水)	1,548名	綾瀬市からの受託事業
2	調査成果展示会「遺跡・遺物が語る! かながわ・秦野の歴史2018」	秦野市立桜土手古墳展示館	30年10月2日(火) ～11月25日(日)	6,711名	秦野市教育委員会との共催
3	第32回伊勢原市考古資料展「伊勢原の遺跡」	伊勢原市立中央公民館	31年2月22日(金) ～2月24日(日)	860名	伊勢原市教育委員会との共催
4	伊勢原の遺跡調査報告会「上粕屋・子易遺跡」「神成松遺跡第8地点」「子易・中川原遺跡」	伊勢原市図書館AVホール	31年3月3日(土)	88名	伊勢原市教育委員会との共催
5	吉田文庫の管理及び公開	吉田章一郎先生(財団法人かながわ考古学財団初代理事長)の12,066冊の歴史・考古学関係の蔵書の管理と公開			

ケ その他の事業

外部からの依頼により、発掘調査の現場を活用したイベントを実施し、また職員の研究成果を活かした講演等を行いました。

No.	件名	開催場所	開催日	参加者人数	内容
1	講演「縄文時代の川辺と集落」	史跡勝坂公園管理棟	30年4月8日(日)	28名	相模原市教育委員会
2	遺跡見学	戸川諏訪丸遺跡	30年5月30日(水)	10名	秦野歴史おこし会より依頼
3	講演「弥生時代の鉄器文化とかながわへの波及」	神奈川県民センター	30年6月23日(土)	209名	神奈川県教育委員会より依頼
4	講演「かながわ明治150年にちなんだ山下居留地遺跡の成果から見た神奈川の明治時代」	桜土手古墳展示館	30年6月30日(土)	30名	秦野市教育委員会より依頼
5	遺跡見学「夏休みハイウェイみて！みて！ツアーズ2018」	戸川諏訪丸遺跡	30年8月2日(木)	50名	中日本高速道路株式会社より依頼
6	発表「日本土壌肥料学会：富士山噴火は土壌、農業へどのような影響を与えたのか」	日本大学生物資源科学部	30年8月31日(金)	100名	日本土壌肥料学会より要請
7	講演「古墳の副葬品にみるかながわの地域性」	横浜市栄公会堂	30年10月10日(水)	60名	わが住む町を愉しむ会より依頼
8	相模国分寺むかしまつり	史跡相模国分寺跡	30年10月14日(日)	250名	海老名市教育委員会より依頼
9	講演「城址等の石垣に関すること」	神奈川県埋蔵文化財センター研修室	30年10月17日(水)	50名	かながわ考古学同好会より依頼
10	講演「菩提横手遺跡出土の土偶はどこから来たのか」	桜土手古墳展示館	30年10月27日(日)	71名	秦野市教育委員会より依頼
11	講演「神奈川の古代遺跡」	寒川町文化財学習センター	30年11月3日(土)	31名	寒川町教育委員会より依頼
12	講演「古墳時代の横穴墓」	玉縄学習センター分室第3集会室	30年11月4日(日)	45名	玉縄歴史の会より依頼
13	遺跡見学	三廻部東耕地遺跡	30年11月16日(金)	15名	秦野市立上小学校より依頼
14	発表「神奈川県遺跡調査・研究発表会：横野山王原遺跡・菩提横手遺跡・戸川諏訪丸遺跡・戸川稲荷木遺跡」	秦野市堀川公民館	30年11月18日(日)	165名	神奈川県考古学会より依頼
15	講演「装飾古墳の地域性」	神奈川県埋蔵文化財センター研修室	30年11月21日(水)	50名	かながわ考古学同好会より依頼
16	講演「金目川中流域の古代拠点集落」	神奈川県民センターホール	30年11月25日(日)	173名	神奈川県教育委員会からの依頼
17	講演「古墳時代後期から古代の墓制について」	世田谷区立教育センター研修室	30年11月25日(日)	45名	世田谷区教育委員会より依頼
18	遺跡見学「伊勢原市シティプロモーションツアー」	神成松遺跡第8地点	30年11月30日(金)	18名	伊勢原市広報戦略課より依頼
19	講演「伊勢原歴史アドバイザー養成講座：伊勢原の遺跡 発掘調査と保護」	伊勢原市立中央公民館	30年12月5日(水)	25名	伊勢原市教育委員会より依頼
20	遺跡見学	汲沢町吹上ヶ遺跡	30年12月14日(金)	15名	汲沢町自治会より依頼

No.	件名	開催場所	開催日	参加者人数	内容
21	整理室見学	野庭出土品整理室	31年1月10日(木)	31名	下野庭小学校より依頼
22	講演「縄文時代の葬送と祖先観」	相模原市立博物館大会議室	31年1月27日(日)	200名	相模原市立博物館より依頼
23	講演「旧石器時代とは何か」	綾瀬市役所会議室	31年2月3日(日)	70名	綾瀬市教育委員会より依頼
24	遺跡見学「東海大学考古学実習」	横野山王原遺跡、戸川稲荷木遺跡	31年2月21日(木)	5名	東海大学文学部歴史学科より依頼
25	講演「縄文時代まつりと儀礼」	日高市立武蔵台公民館	31年2月23日(土)	32名	日高市教育委員会より依頼
26	講演「弥生時代のムラの環境と食生活」	綾瀬市神崎遺跡資料館	31年2月24日(日)	35名	綾瀬市教育委員会より依頼
27	講演「弥生時代の道具と住まい」	綾瀬市神崎遺跡資料館	31年3月3日(日)	35名	綾瀬市教育委員会より依頼
28	講演「戸川諏訪丸遺跡について」	群馬県渋川市北橋公民館	31年3月9日(土)	12名	縄文学講座の会より依頼
29	講演「河村新城跡の発掘について」	山北町立生涯学習センター	31年3月9日(土)	26名	山北町教育委員会より依頼
30	遺跡見学「山北町文化財講座」	河村新城跡	31年3月16日(土)	25名	山北町教育委員会より依頼
31	講演「360kmはなれた兄弟瓦のおはなし」	神奈川県埋蔵文化財センター研修室	31年3月27日(水)	50名	かながわ考古学同好会より依頼

## コ グッズの作成

当財団の広報活動の一環として、当財団のシンボルマーク、キャラクターを使用した関連グッズを作成し、各種行事において参加者、来場者等に記念として配布しました。

No.	グッズの種類	作成数量	備考
1	キャラクターシール	1,500枚	はちくん・まきちゃんのキャラクターシール
2	クリアファイル	1,000部	はちくん・まきちゃんのキャラクター入りのクリアファイル
3	遺跡カード	4,200枚	7遺跡（各遺跡600枚）